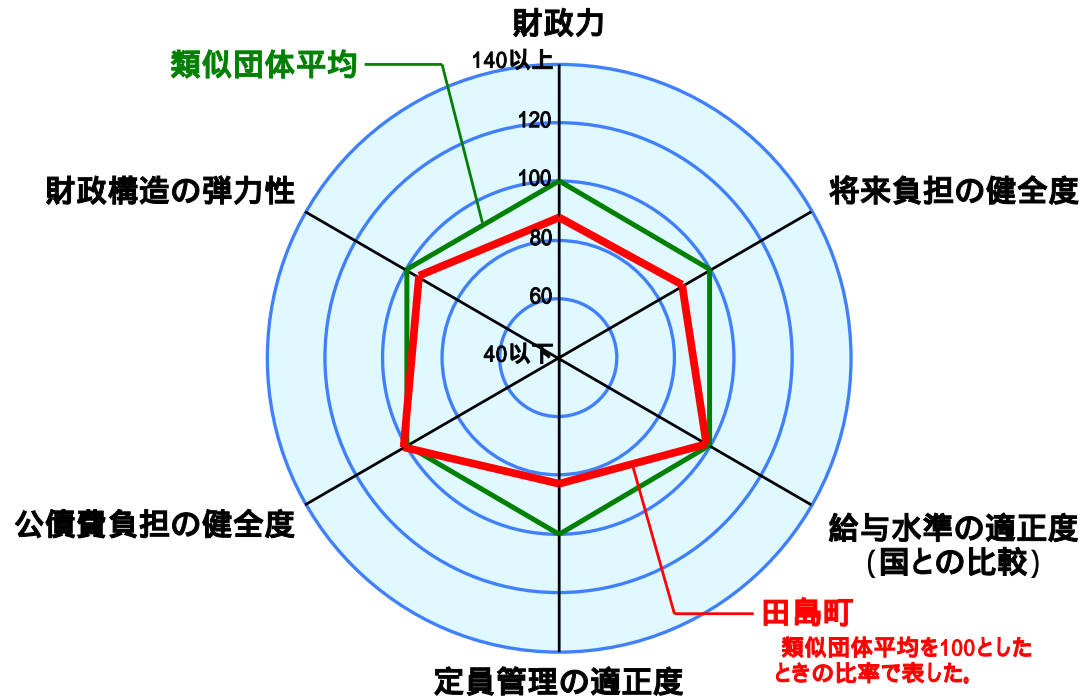
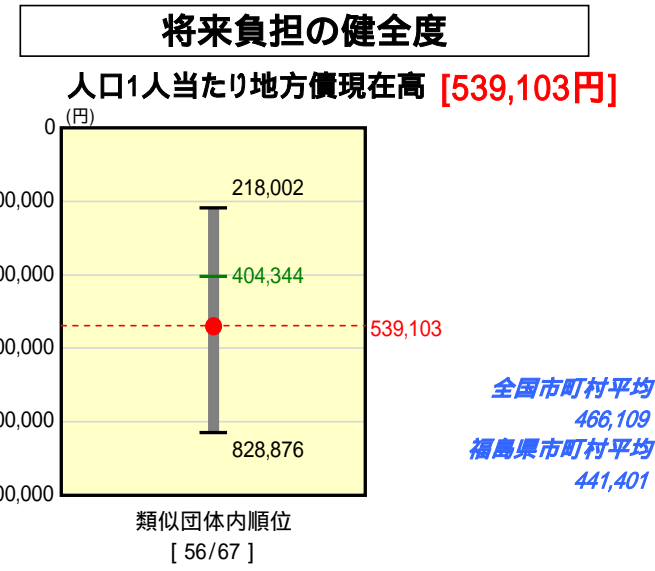
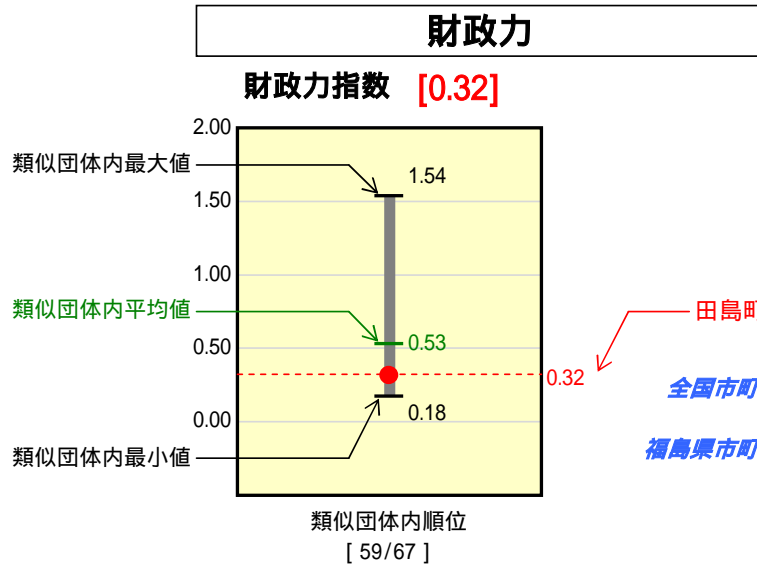


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

福島県 田島町

人口	13,118人(H17.3.31現在)
面積	350.34 km ²
歳入総額	6,527,202千円
歳出総額	6,389,811千円
実質収支	103,463千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

【財政力指数】 過疎による人口減少と急速な高齢化(平成17年9月末現在高齢化率29.0%)に加え、地域経済の低迷により、財政基盤が弱く、類似団体平均値を大きく下回っている。平成18年3月の町村合併による行財政の効率化、定員管理・給与の適正化等の取り組みの強化に努める。

【経常収支比率】 経常収支比率は、平成13年度に80を超えて以来、徐々に上昇し、類似団体と比較しても若干平均値を上回っている。経常一般財源の伸び悩みが直接的な原因であるが、今後公債費の増が避けられない状況にあることから、これまで以上の経費削減と地域経済活性の施策展開による自主財源確保を目指さなければならない。

【起債制限比率】 対前年度比0.1ポイント増となったが、類似団体数値とほぼ同じ水準で推移している。今後文化ホール等複合施設御蔵入交流館の元金の償還が本格化することから、今後の起債借入額を抑制してゆく考えである。

【人口1人あたり地方債残高】 平成13年度から15年度の3ヶ年に文化センター等複合施設御蔵入交流館建設のため多額の地方債を借入れしたため、1人当りの地方債現在高が、大きな数値になっている。合併後の財政計画に基づき、起債発行総額の管理を強化して行く。

【ラスパイレス指数】 現在の給料表は、年功的な体系になっており、上下の職務の級間での水準の重なりも大きなものとなっている。こうした給料表を見直し、職務・職責に応じた構造への転換を図り、枠外昇給制度の廃止などの措置を講じることにより、ラスパイレス指数を類似団体平均の水準まで低下させる。

【人口1000人あたり職員数】 町の面積が広大で、類似団体と比較して、保育所を多く配置しなければならないことから、平均を上回っている。庁舎内の事務事業の見直し・効率化を図り、一般行政職の退職者の補充率を35%程度に抑え、より適切な定員管理に努める。

